

# SHARP®

## ダウンライトLED照明60形

### 工事説明書および取扱説明書

断熱材施工不可

調光形

保管用

形名

# DL-D004N

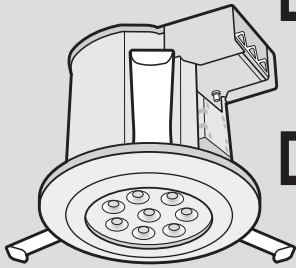
昼白色相当

透明パネル

# DL-D005L

電球色相当

透明パネル



## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するため、お守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。

**警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

**注意** 「けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分しています。

**禁止** してはいけない「禁止」内容です。

**強制** 必ずしなければいけない「強制」内容です。

この器具の施工には電気工事士の資格が必要です。取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。

工事店様へ

施工上のご注意

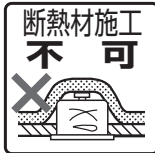
お願い

●工事が終了しましたら、形名と設置完了日を4ページに記入して、この説明書を必ずお客様にお渡しください。

### 警告



- 器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にやめる。(器具落下、感電、火災の原因)
- 器具の送り容量は3.8Aです。容量を超える台数の器具を接続しない。照明器具以外の負荷は接続しない。(発熱、火災の原因)
- 器具に他の荷重をかけない。燃えやすい物で覆わない。(落下、感電、焼損、火災の原因)
- 住宅の断熱材施工天井ではご使用できません。  
住宅以外の断熱施工天井内に使用する場合には「断熱材・防音材の施工方法について」に示す施工が必要です。[3ページ] (火災の原因)



- 電源線の接続は、本説明書の「器具の取付方法」にしたがっておこなう。(接続が不完全な場合、発熱、火災の原因)
- 複数の器具を取り付ける場合は適当な間隔をあける。(発熱、火災の原因)
- 器具と被照射面は20cm以上離す。ドアの開閉範囲、家具などの可燃物に近づけないように施工すること。(発熱、変色の原因)
- 表示された定格電圧±10%内で使用する。(短寿命、火災の原因)

### 注意



- この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には取り付けない。重量に耐える場所に設置する。(指定以外の取付をおこなうと器具落下の原因)
- この器具は防湿形ではありません。湯気、湿気の多い場所や結露する場所では使わない。(絶縁不良、感電の原因)
- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所、雨の吹き込みを受ける場所では使わない。(感電、落下、サビの原因)



- 周囲温度は5～35℃の範囲で使用する。(発熱、短寿命の原因)
- 器具を密閉した空間に設置しない。(発熱、短寿命の原因)
- 取付面がクロス貼りの場合、接着剤が十分乾燥してから取り付ける。(サビ、変色の原因)
- 設置の際は必ず電源を切り、手袋などの保護具を使用する。濡れた手で器具を取り扱わない。(感電、ケガの原因)
- 調光器は推奨機種を接続する。白熱電球用の調光器は使用できません。(火災、動作不良の原因)  
推奨調光器：三菱電機照明(株)製 DFP2015A

お客様へ

使用上のご注意

### 警告



- 器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にやめる。(器具落下、感電、火災の原因)
- 器具を可燃物で覆ったり、燃えやすいものを近づけない。(発熱、火災の原因)
- 器具の下に温度の高くなるもの(ストーブやガスコンロ)や湿気を発生するものを置かない。(感電、火災の原因)



- 煙、臭いなど異常を感じたら、すぐに電源を切る。(感電、火災の原因)

### 注意



- 点灯中や消灯直後の器具にはさわらない。(やけどの原因)
- LEDを直視することはやめる。
- 器具をアルカリ洗剤や薬品などで拭いたり殺虫剤をかけたりしない。(故障、落下、感電の原因)



- お手入れの際は必ず電源を切り、乾いた柔らかい布で拭き取るか、柔らかい布を中性洗剤の1～2%の水溶液を用いて浸し、よく絞ってから汚れた部分を拭き取ってください。(部品の変色、劣化、感電の原因)
- 周囲温度は5～35℃の範囲で使用する。(発熱、短寿命の原因)
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。(使用条件は周囲温度30℃で1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。: JIS C8105-1 解説による)
- 1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および3年に1回は工事店などの専門家による点検を実施してください。  
〔安全チェックシート〕は弊社ホームページからダウンロードできます  
※点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電に至るおそれがあります。

## お知らせ

- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。また、照射距離が近い場合や照射面などによって光ムラが気になる場合があります。
- スイッチを入れた後、点灯するまでに若干の遅れがあります。
- 調光レベルが下限近くの状態では、LED光源の明るさが低減するため、光色・明るさのバラツキがわかりやすくなる場合があります。
- 調光器の使用環境によって、複数の器具を制御する場合に個々の点灯・消灯のタイミングが異なる場合があります。
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- LED光源のみの交換はできません。器具全体の交換となります。

## 器具の取付方法

器具の取り付けは確実にしてください。器具落下の原因となります。

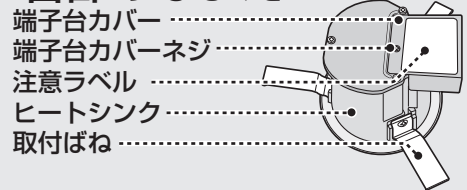
- 安全のため、取り付け高さに応じた適切な作業台や脚立を用いておこなう。

### 1. 埋込穴をあける

1

専用の工具で天井に埋込穴φ100(-0/+2)mmをあける。  
取付前に器具重量や操作に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。  
※取付可能天井厚は、5~25mmです。

### 各部のなまえ



### 2. 電源線の接続

1

端子台カバーネジをはずして端子台カバーを取りはずす。

2

電源線の被覆を、端子台のストリップゲージに合わせて所定の長さ(14±1mm)にストリップする。(電源線は適合電線を使用する)

3

電源線を接続する場合は、端子台の「N」に接続する線のみ付属の保護チューブを挿入し、端子台の挿入面に直角に奥まで確実に差し込む。(一度引っ張り、接続の確認をする)  
※端子台へ差し込む際、芯線部を曲げたり、ねじった状態で差し込まない。(感電、火災の原因)  
(残り1本の保護チューブは送り配線用です。端子台の「N」に接続する線のみを使用してください)

4

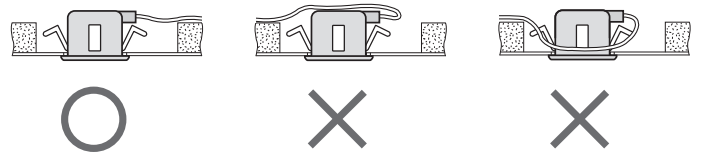
アース線を用いてD種(第三種)設置工事を施す。(不完全な場合には感電の原因)

5

付属の保護チューブを使用し、送り配線を注意ラベル表示にしたがって接続する。(送り配線は照明器具専用)  
※送り容量は、端子台表示によらず3.8A以下で使用する。(容量オーバーした場合、火災、感電の原因)  
【当社製ダウンライトLED照明の場合、DL-D004N・DL-D005Lは19台が目安】  
※器具本体に電源線を接触させない。(感電、火災の原因)

6

端子台カバーを取り付け、端子台カバーネジを締める。  
電源線の配線は、右図のように正しく挿入する。(誤った配線をすると、発熱、発火の原因)



7

電源線ははずす場合は、必ず電源を切ってから解除ボタンをマイナスドライバーなどで強く押しながらかき抜く。  
電源線ははずした後は、端子台カバーを取り付け、端子台カバーネジを締める。

### 3.調光器との接続

1 調光信号線の被覆を、調光用端子台のストリップゲージに合わせて所定の長さ(10±1mm)にストリップする。  
(調光信号線にはφ0.9、1.2mmの軟銅単線(FCPEV: 遮へい付)を使用する。より線は使用できません)

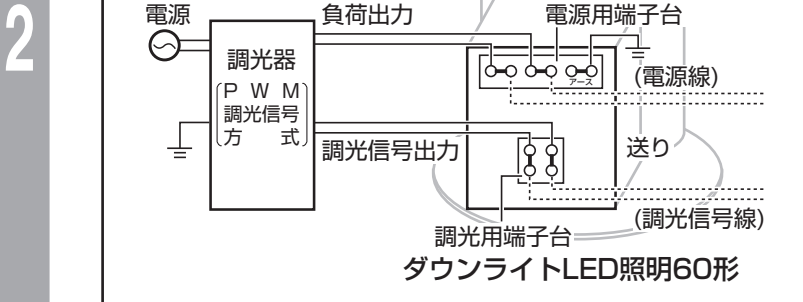
調光端子台と調光器との間を調光信号線(2本)で接続する。調光信号線を接続する場合は、調光用端子台の配線端子に芯線を確実に奥まで差し込む。必要に応じて調光器からの負荷出力を電源用端子台に接続する。

(軽く引っ張り、接続の状態を確認する)

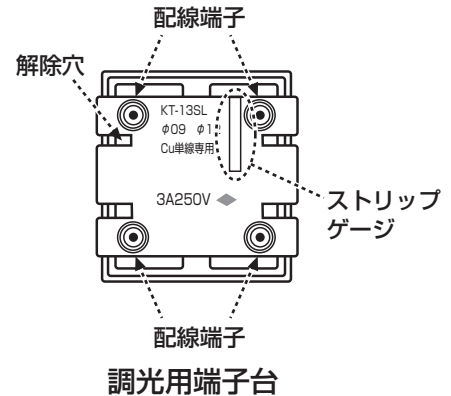
端子台に差し込む際、芯線を曲げたり、ねじった状態で差し込まない。

※推奨調光器に接続できる最大接続台数は、DL-D004N・DL-D005Lの場合20台です。

推奨調光器と器具との配線は最長でも100m以下としてください。ただし、調光器から器具までの距離によっては調光動作にバラツキが生じる場合があります。[推奨調光器: 三菱電機照明(株) DFP2015A]



結線図



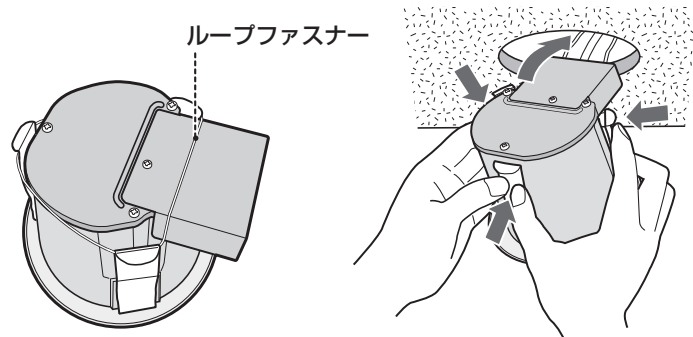
調光用端子台

3 調光信号線をはさず場合は、電源を切り、解除穴をマイナスドライバーで直角に押しながら引き抜く。  
(ドライバーを傾けると調光端子台を破損するおそれがあります)

### 4.天井に取り付ける

1 取付ばね(3カ所)をヒートシンクの方へ押さえて、ループファスナーをはさず。  
(ばねの反動に注意)

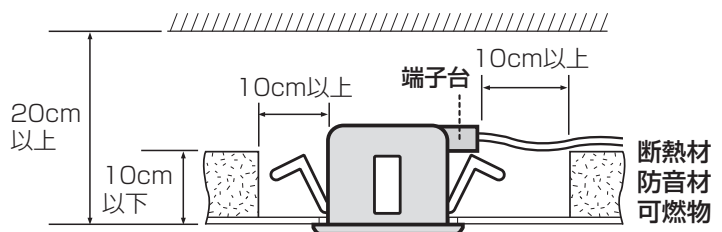
2 取付ばね(3カ所)をヒートシンクの方へ押さえたまま、埋込穴に端子台側から押し込み、ゆっくりと押し上げて確実に取り付ける。  
※本体の挿入が固い場合や天井とのすき間ができるなどの場合は、少し回転させながら押し上げるか、または取付ばねをゆっくりとスライドさせながら再度挿入する。



3 住宅の断熱材施工天井では使用できません。住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法は、右図の通りです。

※電源線は断熱材・防音材の上側にくるように配線します。  
断熱材・防音材は10cm以上離す。  
断熱材・防音材・可燃物は、端子台の周囲10cm以上離す。

#### 断熱材・防音材の施工方法について

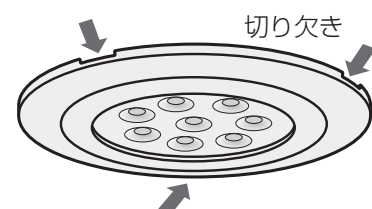


### 器具の取りはずしの場合

器具を天井から取りはずす際には、3方向に設けられた切り欠きにヘラ状の工具を差し込み、フランジ部分と天井との間に指をかけてゆっくり器具を引き下げ、取付ばねをヒートシンクの方へ押さえながら取りはずす。

(ばねの反動に注意)

無理に引き下げようとすると、天井材破損のおそれがあります。



# こんなときは？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください。



## こんなとき

## お調べください

### 動作

点灯しなくなった

- 天井裏が高温になっていませんか？保護回路がはたらいています。いったん、電源を切って時間がたってから、再度点灯確認をしてください。

一瞬明るく点灯する

- 推奨機種以外の調光器を使用していませんか？調光レベルとは無関係に一瞬明るく点灯する場合がありますが、製品の不具合ではありません。  
※調光器は三菱電機照明(株)製DFP2015Aを推奨します。

## 保証とアフターサービス

形名

設置完了日

年 月 日

### 修理を依頼されるときは

- 1 「こんなときは？」を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ずスイッチを切ってください。
- 3 お買あげ販売店(工事店)に次のことをお知らせください。
  - ・品名：ダウンライトLED照明60形 ・形名(上記の形名)
  - ・設置完了日(上記年月日) ・故障の状況(具体的に)
  - ・ご住所(近所の目印も合わせてお知らせください)
  - ・お名前 ・電話番号 ・ご訪問希望日

#### 保証書

- 保証書が必要な場合は販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間…設置完了日から1年間です。

#### 保証期間中

- 販売店(工事店)までお申し出ください。

#### 保証期間が過ぎているときは

- 修理をすれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

#### 補修用性能部品の保有期間

- 当社はLED照明の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 仕様

形名	DL-D004N DL-D005L		
埋込穴寸法	φ100(-0/+2)mm	周波数	50Hz/60Hz
定格電圧	AC100V/200V	消費電力	9.0W(100V)/9.5W(200V)
調光範囲	約5~100%(全光束)		

- 付属品 …………… 保護チューブ(2本)

### カタログ請求または、商品に関するご相談は

#### お客様相談センター



フリーダイヤル

**0120 - 50 - 8562**

(携帯電話・PHSからご利用いただけます)

FAXの場合

**06-6792-5993**

■フリーダイヤルがご利用できない場合は **06-6792-1582**

■ご相談受付時間(年末年始を除く) 月曜日～金曜日/午前9時～午後5時(平日のみ)



「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。



シャープサポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/>

## シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号  
健康・環境システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

本説明書は、再生紙および大豆油インキを使用しています。



TINSJA115SDRZ 09FS ①